

進路ニュース

大阪府立なにわ高等支援学校

進路指導部 No.1

令和 7 年 4 月 18 日

生徒・保護者のみなさんへ

1年間のはじまりにあたって、進路指導部から各学年のみなさんへのメッセージです。

生徒のみなさんは自分の学年向けのところはぜひ読みましょう。

そして、他学年向けのメッセージも一度は読んでおいてください。

各学年の進路目標を意識し、これから1年間の学校生活を送りましょう。



© dak

1年生の進路目標 ➡ 「就労に向けた基礎づくり」

1年生は健康に気をつけ、家庭・学校での基本的な生活習慣を身につけ、働くことへの意識を高めることを大きな目的としています。健康で規則正しい生活、ルールや時間を守る意識は社会生活を送るうえで最も基本的で重要なことです。校内実習や企業による出前授業、体験実習などで身だしなみや職場でのルールを守りながら自分に興味のある仕事を体験します。2回の体験実習を通して働くことへのイメージをつくり、卒業後の進路についてのイメージを持つことを目標としています。

2年生の進路目標 ➡ 「自分の強みと課題の理解でステップアップ」

1年生での現場実習とこれからの現場実習を通して、自分の強み(=自分の良さ、得意なこと、長所)と課題(=改善や努力が必要なこと、苦手なこと、短所)を理解しましょう。

自己評価や振り返りをするときには自分の課題やできなかったことへの反省ということだけでなく、自分ができたこと、自分の強みはどんなことなのかということも考えましょう。そして、毎日の学校生活で自分の強みをさらに伸ばし、課題を少しずつでも克服することを意識し、現場体験実習でその成果を確認し、さらに成長をめざしましょう。

3年生の進路目標 ➡ 「進路実現と卒業後の生活設計」

これまでの2年間で身につけた力を発揮し、さらにステップアップして自分の進路希望を実現させる1年、卒業後に自信を持って社会生活に踏み出す力を身につける1年にしてほしいと思います。

3年生までの実習は2年生までの「現場体験実習」とは違う「前提実習」です。雇用の可能性がある事業所での実習であり、評価がよければ卒業後の内定につながります。

また、「卒業後に働く就職先を決める」ということが、まずは目の前にある目標ですが、これがみなさんにとっての「ゴール」ではありません。これから先の長い人生を考えると、むしろ「スタート」というべきものです。卒業後の生活設計、人生設計を考え、長く働き続けることができる力をつけていくことも3年生としての目標と考え、学校生活を送ってほしいと思います。

☆各学年の「進路目標」をお伝えしました。

まずは、毎日の学校生活を大切に！

学校生活での「ひとつひとつにしっかりと取り組む」ことが一番です！

その積み重ねが自分の進路に向けての実力アップにもつながります。

やるべきことをしっかりと頑張る！楽しむときは楽しむ！というように「メリハリ」を

つけて、悔いの残らない有意義な学校生活を送ってください！



＝卒業生へのアフターフォローと進路先＝

この春の卒業生（8期生）の進路先に昨年度の担任が順次訪問してアフターフォロー（追指導）を行います。6・7期生（卒業後3年間）の進路先へも引き続きアフターフォロー（追指導）を行います。

今年の3月の卒業生（8期生）進路状況については、下の表のとおりです。

8期生進路状況

進路先	人数
就職	41
職業訓練校等	1
就労移行支援事業所（自立含む）	3
就労継続支援A型事業所	0
就労継続支援B型事業所	1
進学（大学・専門学校等）	0
未定	0



就職先の業種（就労継続支援A型事業所を含む）

業種	人数	☆一般企業や就労継続支援A型事業所に就職した卒業生の「雇用形態」の内訳 ◎正社員・正職員 10名 ◎契約社員・準社員等 10名 ◎パートタイム 21名
卸・小売り（スーパー等）	9	
飲食業（調理補助等）	3	
製造業（食品）	3	
清掃業	5	
老人介護施設等（保育含む）	2	
農園芸	4	
事務（補助業務含む）	5	
機械・工業	3	
クリーニング・リネン関係	0	
運搬・物流関係	2	
軽作業・その他	5	

